

平成 25 年 3 月 28 日

フィッシング詐欺対策機能を強化することについて

足利銀行（頭取 藤澤 智）は、平成25年4月1日（月）より、ホームページやインターネットバンキングをご利用いただくお客さまをフィッシング詐欺の被害から守るため、MITB（マン・イン・ザ・ブラウザ）攻撃（※）対策を搭載したソフト「PhishWall（フィッシュウォール）プレミアム」の無償提供を開始いたします。

当行では、今後もホームページやインターネットバンキングを安心してご利用いただけるよう、さらなるセキュリティ強化につとめてまいります。

※MITB攻撃・・・ウイルスがパソコン側でブラウザの通信内容を傍受したり書換えたりする攻撃。

記

1. 取扱開始日

平成 25 年 4 月 1 日（月）

2. 「PhishWallプレミアム」の特長

従来のフィッシング対策は、お客さまを偽ウェブサイトに誘導する手口が主流であったため、正規サーバか偽サーバかを判定できることが重要でした。しかし、MITB攻撃はサーバ側でなくパソコン側の攻撃であるため、これからのフィッシング対策はサーバ側とパソコン側の両方に問題がないことを確認する必要があります。

「PhishWallプレミアム」は、当行のホームページやインターネットバンキングをご利用いただく際に、MITB攻撃をチェックし、攻撃を検知した場合は警告メッセージを表示して不正な画面への入力を防ぐことができます。

3. 導入方法

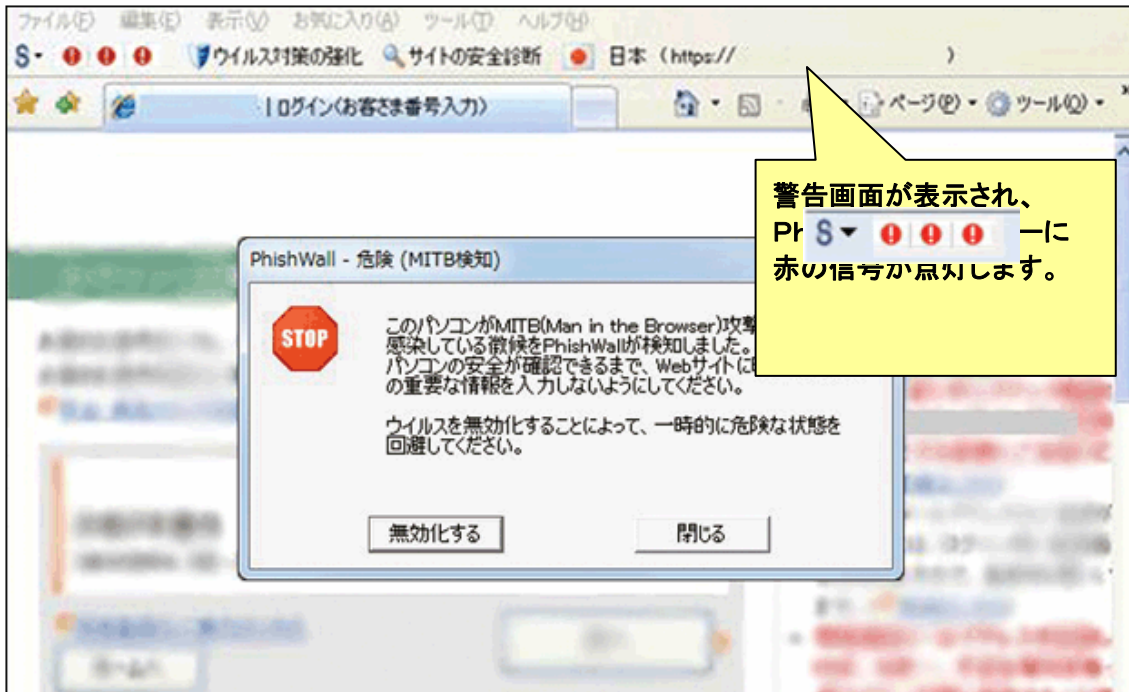
(1) 従来の「PhishWall」をすでにご利用のお客さま

「PhishWallプレミアム」へ自動的にアップグレードいたします。
新たなお手続き、操作等は不要です。

(2) 「PhishWall」を導入いただいていないお客さま

当行ホームページ内の「PhishWallをインストールする」から、(株)セキュアブレインのホームページへ遷移し、無料でダウンロードすることができます。

4. 参考（警告メッセージ表示内容）



- お客さまがアクセスした当行のウェブサイトが真正な場合、お客さまのパソコンのブラウザに緑のシグナルが点灯し、ひと目でそのウェブサイトが本物であることが確認できます。
- お客さまが当行のウェブサイトブラウザでアクセスするタイミングで、お客さまのパソコンがMITB攻撃型ウイルスに感染していないかをチェックする機能を搭載しています。
- 感染の徴候を発見した場合は、警告メッセージを表示して不正な画面への入力を防ぎます。また、ウイルスを無効化する機能が搭載されていますので、お客さまのパソコンがMITB攻撃型ウイルスに感染している場合でも、ウイルスを無効化することで、MITB攻撃を受ける危険な状態を回避することができます。

以上